仮貯蔵・仮取扱い実施計画書

（記入例）

年　　月　　日

横浜市　　消防署長

提出者　住所　横浜市○○区○○町○○番地

氏名　横浜　太郎

（法人の場合は、名称・代表者の氏名）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 危険物の所有者、管理者又は占有者 | 住所 | 横浜市○○区○○町○○番地　　 電話 ○○（ ○○ ）○○○○ |
| 氏名 | 横浜　太郎 |
| 仮貯蔵又は仮取扱いの場所 | 横浜市　○○　区　△丁目□□番○○号株式会社○○　横浜工場東側空地（コンクリート舗装） |
| 仮貯蔵・仮取扱いに使用する部分の面積 | 屋外・屋内　　約500　㎡　（保有空地を含む） |
| 危険物の類、 品名（指定数量）、 最大数量 | 第４類第１石油類（200リットル）3,000リットル | 指定数量の倍数 | 15　　　倍 |
| 仮貯蔵・仮取扱いの目的 | 携帯用発電機に燃料補給を行うため（仮貯蔵・仮取扱いの想定期間　　日間・不明） |
| 仮貯蔵・仮取扱いの形態 | ☑ドラム缶等による燃料の貯蔵及び取扱い（形態例①）□危険物を収納する設備等からの危険物の抜き取り（形態例②）□移動タンク貯蔵所等による軽油の給油・注油等（形態例③）□可搬式給油設備と移動タンク貯蔵所を用いた車両への給油（形態例④）□避難所等の屋外における消毒用アルコール貯蔵等（形態例⑤）□避難所等の屋内における消毒用アルコール貯蔵等（形態例⑥）□その他 |
| 仮貯蔵・仮取扱い方法 | ガソリンをドラム缶等で貯蔵する。手動ポンプにて金属製携行缶への詰め替えを行う |
| 安全対策・管理状況 | 別添「安全対策・管理状況チェックリスト」のとおり。 |
| 消火設備 | 10型のＡＢＣ消火器（第４種）を3本設置 |
| その他必要な事項 | 金属製携行缶による給油は、この場所以外では行わない。 |

|  |  |
| --- | --- |
| ※　受　付　欄 | ※　経　過　欄 |
|  |  |

備考　１　仮貯蔵・仮取扱い形態例を用いる場合は、案内図、レイアウト図、消火設備・掲示板設置場所、その他必要な書類のほか、安全対策・管理状況チェックリストを添付してください。

　　　２　提出者住所・氏名は、代表者の住所・氏名を記入してください。

　　　３　※印欄は、記入しないでください。